令和6年7月作成

港区土木工事標準構造図集

港区

港区土木工事標準構造図取扱要領

(目的)

第1 港区土木工事標準構造図集は、港区仕様の構造で使用頻度が高いものを収録したもので、工事の設計、積算、契約、施工等における事務の合理化を図ることを目的とする。

(用語の定義)

第2 この要領における用語の定義は、それぞれ次の各号に掲げるところによる。

(1) 港区土木工事標準構造図 : この構造図集に収録してある図面を

いう。

(2) 構造図番号 : 標準構造図の右肩にある番号で大分類、中分類、

小分類、変数及び作成年度から成るものをいう。

(3) 略称番号 : 構造図番号ー欄表(別記第1号様式)における

1列目の番号をいう。

(4)設計図面番号: 工事設計書における設計図面の一連番号をいう。

(構造図番号の記入)

第3 港区土木工事標準構造図を採用した場合は、工事設計書に次項に定めるところにより構造図番号を記入しなければならない。

(構造図番号の記入方法)

第4 構造図番号の記入方法は次の各号による。

(1) 構造図番号一覧表の作成

構造図番号一覧表(別記第1号様式)は設計図面(平面図若しくは 構造図)に記入するものとする。ただし、その記載量が多く前記図面 に記入困難な場合は、構造図番号一覧表を別に添付するものとする。

(2) 略称番号の記入

設計図面に構造物の記述を示すため、構造物の名称を記入する場合は、その名称の直前に〇印で囲んだ略式番号を記入するものとする。

(添付の省略)

第5 工事設計書及び契約書に港区土木工事標準構造図集を添付する必要はない。 (備え付け)

第6 港区土木工事標準構造図は工事主管課に備え付け、閲覧に供しなければならない。

(取扱要領の準用)

第7 港区土木工事標準構造図を委託設計に採用する場合も、この取扱要領を準用する ものとする。

(修正、追加、廃止に関する提案)

第8 港区土木工事標準構造図の修正、追加、廃止する必要が生じたときは、土木技術検討部会に提案するものとする。

付則

(適用期日)

- 1 この要領は平成元年4月1日から適用する。
- 2 平成 8年4月1日 第1回改定
- 3 平成16年4月1日 第2回改定
- 4 平成22年4月1日 第3回改定
- 5 平成24年1月1日 第4回改定
- 6 平成25年7月1日 第5回改定
- 7 令和 5年4月1日 第6回改定
- 8 令和 6年7月1日 第7回改定

別記第1号様式

設計図面右下に付する表題の様式

構造図番号一覧表

			113 /			7E IV		
略称番号	エ	種	名	大分類	中分類	小分類	変数	作成年度
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
		\sim	\sim					

※ 略称番号は一連の通し番号で付すること。

路	終	Ŕ	名		特別区	道	第			号線
I	事	件	名							
I	事	笛	所							
図面名称				•					縮尺	
作	製品	F 月	В	f	3和 00 年	₹ OC)月()O E	3	図面番号
課	長		係	長	照查	設	計	土木	係長	
켡	ቜ 🗵	<u>.</u> C) (0	000	部() C	0	課	

- (注) 公園等の工事において、路線名欄が必要のない場合は削除すること。
- (注)総合支所では、決裁欄の土木係長は削除すること。

使用上の注意事項

- 1 寸法は特にことわらない限りミリ単位である。
- 2 既製品(コンクリート製品、鉄製品等)を使用する構造で土木材料仕 様書等に詳細寸法や配筋図等が記載されている場合は、原則としてこの 構造図には記載してないので前記資料を参考とすること。
- 3 道路照明等のように、ほぼ同じ機能を果たすものであるにもかかわらず、メーカーによって詳細寸法が異なるものについては、どの製品でも使えるようになっている。ただし、修理の際、取付の関係などで特定メーカーのものが必要な場合は注意すること。
- 4 構造図番号について

参考までに構造図番号のつけ方を次に記す。

(1) 大分類

積算基準(共通編)第1章の設計図面にある標準構造図番号の記 入方法を参考にしている。

(2)中分類

なるべく工種名の頭文字をアルファベットで記入することとし、 多少でも工種が類推できるようにした。

- 例)車道アスコン透水性舗装→SAT
- (3) 小分類

主として中分類された工種のうち、大きさ等によって図面を区別するために設けた。

- 例) 車道アスコン透水性舗装、総厚25cm→25
- (4)変数

舗装工のように異なる機種を使用する場合、タイプ別(T=)

を表わすために設けた。

(5) 作成年度

これは改訂された場合、旧版と新版を区別するために設けた。

(6)縮尺

縮尺の記述があるものは、用紙サイズA3を標準とした縮尺である。

()内はA4縮小の場合である

(7) 数量

材料表等の記載数量は、設計数量である。

大 分 類 一 覧 表

大	分	類	. 市小分粉一點美記載百	図面番号一覧表記載頁	備考
大分類番号	名	称	中小刀類一見衣記載貝	凶 田 笛 ち 一 見 衣 記 戦 貝	
1000	排水施	設工	5 ~ 7	1201 ~ 1641	
2000	街築	I			
3000	電 気 設	備工	7	3101 ~ 3111	
4000	交 通 安 全	施設工	7	4101 ~ 4103	
5000	舗装	I	7 ~ 9	5501 ~ 5711	
6000	植 裁	I	9	6101	
7000	公園施	設工	9	7101 ~ 7202	
8000	電線共	同 溝	9	8101 ~ 8104	
9000	そ の	他	9 ~ 10	9501 ~ 9717	

大分類	ф		分		類	小 分	類	変	数	図面の頁
1000 排 水	GK 街		よ	基	礎	700-150 105型·155型		な	7	1201
施設工						700-200 105型·155型		な	U	1202
						750-150 205型		な	U	1203
						750-200 205型		な	U	1204
						800-150 105-1型·155-1型·2	205-1型	な	U	1205
						800-200 105-1型·155-1型·2	205-1型	な	U	1206
						700~800-15 105-1型·155		な	U	1207
						700~800-20 105-1型·158		な	J	1208
						750~800-15 205-1型	0	な	U	1209
						750~800-20 205-1型	00	な	U	1210
	G 街	K き	よ			TB-105 105型		調惠	隆厚	1301
						TB-155 155型		調惠	學	1302
						TD-205 205型		調惠	學	1303
						TB-155SF 155SF型		調惠	[]	1304
	HH 歩行		断用			105-K型 すりつけ部	2本落し	調惠	怪厚	1305
	歩道	切下	部街る	きよ		105-K型 すりつけ部	3本落し	調惠	學	1306
						155-K型 すりつけ部	3本落し	調惠	怪厚	1307
						155-K型 すりつけ部	5本落し	調惠	怪厚	1308

大分類	中 分	類	小 分 類	変 数	図面の頁
1000 排 水	HHG 歩行者横断用		155-K-C ₁ ・105-K-C ₁ 155-K型・105-K型 平坦部	調整厚	1309
施設工	歩道切下部街きょ		155SF 155SF型 すりつけ部	調整厚	1310
	H G 車乗入れ用		105-1型 すり合せ部	調整厚	1321
	歩道切下部街きょ		155-1型 すり合せ部	調整厚	1322
			205-1型 すり合せ部	調整厚	1323
			105-1・155-1・205-1 105-1型・155-1型・205-1型 乗入れ部	調整厚	1324
			105-K 105-K型 すり合せ部	調整厚	1325
			155-K型 すり合せ部	調整厚	1326
			155-K-B・105-K-B 155-K型・105-K型 乗入れ部	調整厚	1327
			155SF型 すり合せ部	調整厚	1328
	G S 街きょ用集水ます		HT 105・155 街きょ105・155用	側塊個数	1351
			HT 205 街きょ 205用	側塊個数	1352
			TFS 鋳鉄蓋詳細図	なし	1353
			TFS-T 鋳鉄蓋詳細図 歩行者横断用	なし	1354

大分類	中 分	類	小 分 類	変 数	図面の頁
1000排水	L K L 形 溝		R250 鉄筋コンクリートL形250用	基礎厚	1401
施設工			R250用-G 現場打ち L形250用	なし	1402
			R 1 5 0 用 鉄筋コンクリートL形150用	基礎厚	1403
			250		
	L S L形溝用集水ます		250 250用 TFS	側塊個数	1411
			鋳鉄蓋詳細図	なし	1412
			D700		
	H M 排 水	#	内径7 O O D 5 O O	側塊個数	1511
			内径500 D350	側塊個数	1512
			内径350 D350	側塊個数	1513
			内径350	側塊個数	1514
	L O		D350		
	L		内径350 D350	側塊個数	1521
			内径350	側塊個数	1522
			LG		
	K M 小型桝		L形用	ST or DR	1531

大分類	中分	類	小 分	類	変 数	図面の頁
1000排水	K M 小型桝		SHA 車道用		ST or DR	1532
施設工			HO 歩道用		ST or DR	1533
	K S 管路 (砂基礎)		H-KEB 排水管 硬質塩化ビ	ニル管	呼び径 掘削幅	1601
			J - KEB 上流用排水桝継手 硬質塩	化ビニル管	呼び径 掘削幅	1602
			K - KEB 下流用排水桝継手 硬質塩	化ビニル管	呼び径 掘削幅	1603
			M - KEB ます取付継手 硬質塩化ヒ	ニル管	呼び径	1611
			T - KEB 取付管 硬質塩化ビ	ニル管	呼び径	1612
			TJ - KEB 取付管(自在受口) 硬質塩	記化ビニル管	呼び径	1613
			S - KEB ソケット取付 硬質塩(ヒビニル管	呼び径	1614
			THF - KEB 取付管標準布設図 硬質塩	化ビニル管	なし	1615
	KEB 硬質塩化ビニル管		S 1 プレーンエンド直管詳細	図 (1)	呼び径	1621
			S 2 ゴム輪受口片受直管詳細	図 (2)	呼び径	1622
			S3 ゴム輪受口両受直管詳細	図 (3)	呼び径	1623
			S 4 ゴム輪受口曲管詳細図	(4)	呼び径	1624
			S 5 ゴム輪受口自在曲管詳細		呼び径	1625
			S6 枝付き管用 ます取付継手・カラー管詳		呼び径	1626

大分類	中 分	類	小 分	類	変 数	図面の頁
1000 排 水	KEB 硬質塩化ビニル管		S 7 接着受□90° 曲管詳細図	(7)	呼び径	1627
施設工			S 8 硬質塩化ビニル管用支管詳細図	(8)	呼び径	1628
			S 9 硬質塩化ビニル管用自在支管詳細	図(9)	呼び径	1629
			S 1 O 鉄筋コンクリート管用支管詳細図	(10)	呼び径	1630
			S 1 1 鉄筋コンクリート管用自在支管詳細図	(11)	呼び径	1631
	KEBM 硬質塩化ビニル製ます		S 1 汚水ます詳細図		ST or DR 呼び径	1641
3000	D S 道路照明		I - DUK - 8 街灯 I 型灯柱 埋込式 出幅C),8m	色票番号 脚贴水化小的焦 光源	3101
設備工			I - DBP - 8 街灯 I 型灯柱 パースプレート式 出幅	0,8m	色票番号 脚贴パイントの補 光源	3102
			I - DUK - 18 街灯 I 型灯柱 埋込式 出幅1	1.8m	色票番号 脚贴水イントの有無 光源	3103
			I - DBP - 18 街灯 I 型灯柱 パースパレート式 出幅	1,8m	色票番号 脚贴此代小的無 光源	3104
			Ⅱ-DUK 街灯Ⅱ型灯柱 埋込式		色票番号 脚贴水イントの有無	3105
			II - DBP 街灯II型灯柱 ベースプレート式		色票番号 脚贴水イントの有無	3106
			Ⅲ - DUK 街灯Ⅲ型灯柱 埋込式		色票番号 脚贴水イントの有無	3107
			I - K - 8 街灯共架Ⅰ型 出幅0.8	3m	色票番号 光源	3108
			I - K - 18 街灯共架 I 型 出幅1.8	3m	色票番号 光源	3109
			Ⅱ-K 街灯共架Ⅱ型		色票番号	3110
			Ⅲ- K 街灯共架Ⅲ型		色票番号	3111

大分類	中 分 類	小 分	類	変 数	図面の頁
4000 交通安全	G F 防護柵	デザイン柵(カラー色))	Col.	4101
施設工		デザイン柵(景観色)		Col.	4102
		防護柵(勾配部)		支間 基礎	4103
5000 舗装工	S A 車道アスコン舗装	総厚 5 c m カバー・切削	削力バー	Т	5501
		総厚10cm カバー・切削	削力パー	Т	5502
		総厚 2 5 c m 4	O型用	Т	5503
		総厚35cm 5	5型用	Т	5504
		総厚 4 0 c m 4 0 型全	面打換	Т	5505
		総厚 4 5 c m 6	O型用	Т	5506
		総厚 6 5 c m 7	O型用	Т	5507
	SAS 車道アスコン	総厚 5cm カバー・切削	削力バー	Т	5511
	すべり止め舗装	総厚10cm カバー・切削	削力パー	Т	5512
		総厚 2 5 c m 4	O型用	Т	5513
		総厚35cm 5	5型用	Т	5514
		総厚 4 0 c m 4 0 型全	面打換	Т	5515
		総厚 4 5 c m 6	O型用	Т	5516
		総厚 6 5 c m 7	O型用	Т	5517
	SJS 車道樹脂系すべり止め	総厚2 . 5~5 mm		Т	5519
	舗装				

大分類	中 分 類	小 分	類	変 数	図面の頁
5000 舗装工	SHTA 車道半たわみ性舗装	総厚 5 c m カ/	ヾー・切削力バー	Т	5521
		総厚10cm カ/	バー・切削力バー	Т	5522
		総厚5+5cm カバ	- ・切削力バー	Т	5523
		総厚 5 + 2 0 c m	4 0型用	Т	5524
		総厚 5 + 3 0 c m	5 5型用	Т	5525
		総厚 5 + 3 5 c m	40型全面打換	T	5526
		総厚 5 + 4 Oc m	6 0型用	Т	5527
		総厚 5 + 6 0 c m	7 0型用	Т	5528
	S A T 車道アスコン透水性舗装	総厚 2 5 c m	4 0型用	Т	5531
		総厚35cm	4 0型用	Т	5532
	SHA 車道保水性	総厚 10 c m カバ	- ・切削力バー	Т	5541
	アスファルト舗装 	総厚 25 c m	40型用	T	5542
		総厚 35 c m	55型用	T	5543
		総厚 40 c m	40型用	Т	5544
		総厚 45 c m	60型用	Т	5545
		総厚 65 c m	70型用	Т	5546

大分類	中 分	 類	<i>/</i>]/	 分 類	変	数	図面の頁
5000 舗装工	S C 車道コンクリ	一卜舗装	総厚30cm		Т		5551
			総厚 4 0 c m		Т		5552
	S I 車道インターC]ッキング	総厚35cm	4 O型用	Т		5561
	ブロック舗装		総厚 5 0 c m	5 5型用	Т		5562
	STHA 車道低騒音(排水性) アスファルト舗装		総厚 5 c m		Т		5571
		装	排水舗装用排水	パイプ敷設図	な	U	5572
	H A T 歩道アスコン透	IAT 5道アスコン透水性舗装			Т		5601
	H C 歩道コンクリー	-卜舗装	総厚30cm	切下げ用	Т		5611
			総厚40cm	切下げ用	Т		5612
	H I 歩道インターC]ッキング	総厚 2 3 c m	透水性 一般部 区分 [Т		5621
	ブロック舗装		総厚30cm	透水性 一般部 区分 [Т		5622
			総厚 1 5 c m	一般部 区分 [Т		5623
			総厚18cm	一般部 区分 [Т		5624
			総厚20cm	一般部 区分Ⅱ	Т		5625

大分類	ф	分	類	小 5)	変	数	図面の頁
5000 舗装工	ı	ターロッキン	グ	総厚 2 5 c m	一般部 区分 🛚	Т		5626
	ブロック語	補装		総厚30cm	車乗入れ部 A~C型	Т		5627
				総厚35cm	車乗入れ部 D型	Т		5628
	K F 仮	復	IB	総厚 3 c m		な	U	5701
				総厚 4 c m		な	U	5702
				総厚 5 c m		な	U	5703
				総厚10cm	l	な	U	5704
	F F 附属	物 復 IE	3	総厚15 c m	l	な	U	5711
6000	J B 樹	名	板	GS 街路樹ス	プリング装着型	な	U	6101
7000	E H 園 路	広 場		D H-I・ ダスト舗装 I・		な	U	7101
施設工								
	K S 管 理	施設		木柵A		柱	間	7201
				木柵B		柱	間	7202
8000電線	D K 電線共同湖	冓		MH750 マンホール ¢	875cm	な	U	8101
共同溝				TH750 タイル蓋 ø7	7 5cm	な	U	8102
				T-1,2-3.0 タイル蓋 120	00×3000	な	U	8103
				M S 埋設シート		な	U	8104

大分類	ф	分 類	小 分	 類	変	数	図面の頁
9000 その他	K S 交通開放す	り付け	W=1.1 m		な	U	9501
			W=0.5 m		な	U	9502
			マンホールまわり		な	U	9503
	G H 街きょ前復	l B	BB182B		В		9601
	KF-DT 化粧フタ(デザイン鉄蓋)	消火栓鉄蓋	単口丸形	な	U	9701
			消火栓鉄蓋	単口角形	な	U	9702
			区画量水器鉄蓋	角形	な	U	9703
			区画量水器鉄蓋	双口角形	な	U	9704
	K F - TH 化粧フタ(タイル舗装)	D φ500 下水道局 内径50)c m用都型	な	U	9705
			D φ600 下水道局 内径60)c m用都型	な	U	9706
			D φ750 下水道局 内径75	ocm用都型	な	U	9707
			T φ600 NTT φ60cm	n 小形MH	な	U	9708
			Τ φ720 NTT φ72cm	大形MH	な	U	9709
			T 800×400 NTT 80cm×40		な	U	9710
			T 1200×60		な	U	9711
			E φ750 東京電力 φ75c	: m	な	U	9712

大分類	中 分	類	小 分	類	変	数	図面の頁
9000 その他	K F - T H 化粧フタ (タイル舗装))	G		な	\mathcal{L}	9713
			G □350 東京ガス □35cm		な	U	9714
			G □600 東京ガス □60cm		な	J	9715
			G 960×760 東京ガス 96cm×76cm	大形	な	U	9716
	KF-TIH 化粧フタ		K	MН	F		9717
	(タイル・ILB舗装)						

大分類	中 分	類	小 分 類	変 数	図面の頁
参考	HHG 歩行者横断用		105-② 105型 すりつけ部2本落し	調整厚	参考 0 1
	歩道切下部街きょ		105-③ 105型 すりつけ部3本落し	調整厚	参考 0 2
			155-3 155型 すりつけ部3本落し	調整厚	参考03
			155-⑤ 155型 すりつけ部5本落し	調整厚	参考 0 4
			155-C ₁ • 105-C ₁ 155型•105型 平坦部	調整厚	参考 0 5
			155SF-C ₁ 155SF型 平坦部	調整厚	参考 0 6
			205-⑤ 155型 すりつけ部5本落し	調整厚	参考07
			155SF型 乗入れ部	調整厚	参考 0 8
	G S 街きょ用集水ます		HT 105・155 街きょ 105・155用 コの字縁塊	側塊個数	参考 0 9
	L S L形満用集水ます		R 2 5 0 2 5 0用皿ます	なし	参考 1 0

令和6年度

港区土木工事標準構造図集

令和 6年 7月 印刷

令和 6年 7月 発行

編集 港区街づくり支援部

東京都港区芝公園一丁目5番25号

発行を返街づくり支援部